

コースNo.89本庄の歴史とロマンを満喫するコース

起点 本庄公園 約7キロ コース担当 中島
見所 大規模な荘園から名前が残る本庄地区の歴史を探して
コース概略

- ①本庄公園
- ②本庄小学校
- ③本庄公民館・佐賀市立体育館・テニスコート
- ④盲目堀 直茂公が幼少の時、盲僧さんが堀に落ちたところを助けた
- ⑤正里親水公園
- ⑥矢竹の生垣
- ⑦妙玉寺 鍋島主水茂里・茂賢と追い腹衆の墓あり
- ⑧常照院 鍋島家の祈願所、準菩提寺
- ⑨木起こし地蔵 天保年間大風で倒れた大楠を一晩かけて起こしてくれたお地蔵さんを祀る。
- ⑩下馬の地蔵 子どもの夜泣き、イボ取りに効果あり
- ⑪鹿子下農村公園
- ⑫鹿の子天満宮 祭神は菅原道真、石灯笼・唐獅子狛犬・肥前鳥居注目
- ⑬慶閨寺 慶閨尼の墓所

駐車場の注意点・・・①は狭い②前日までに許可が必要



①



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫



⑬



慶閨尼にまつわるエピソードは数多く、この方がいなければ佐賀藩は別の形になっていたかもしれません。佐賀藩が無ければ、明治期の日本の成長、活躍も無かったわけで、ある意味、日本を作った佐賀の女性活躍第一人者ともいえると思います。

今後、研究が進み全国的に注目されると嬉しい限りです。

慶間尼は龍造寺隆信の母。夫龍造寺周家に先立たれた後、46歳で妻を亡くしていた3歳年下の鍋島清房（藩祖直茂の父）の後妻となった。これにより、隆信と直茂は義兄弟となった。両家の間であって強い発信力を持っていた。92歳にて天寿を全うした。佐賀の女傑として様々な逸話を残しており、興味が尽きない。



矢竹の生垣 本庄町に残る矢竹の生垣は、鍋島時代、その竹を食料や弓矢として用いられたと伝えられている。

